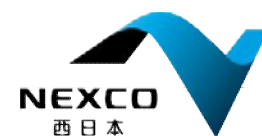


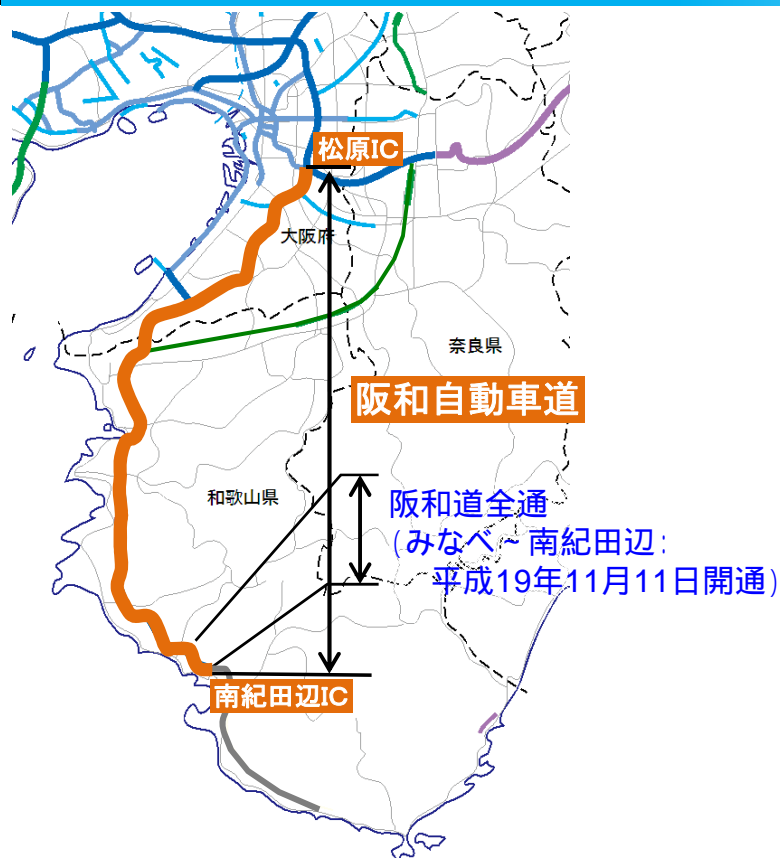


E26・E42

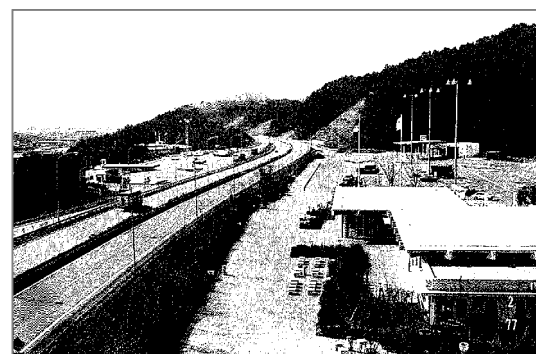
# 阪和自動車道 ～今昔物語～



## E26・E42 阪和自動車道の概要



平成2年3月 岸和田和泉IC - 阪南IC開通



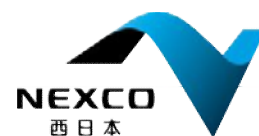
阪和道開通時(昭和49年)の紀ノ川SA

- 区間：阪和自動車道 松原IC～南紀田辺IC
- 延長：129.3km (湯浅御坊道路19.4km含む)
- 主な事業経緯
  - ・昭和49年 10月 阪和自動車道 大阪府から和歌山県間の初めての開通 (阪南IC～海南IC)
  - ・昭和59年 3月 紀中地方への初めての延伸 (海南IC～有田IC)
  - ・平成 元年 3月 大阪府域内の初めての延伸 (松原IC～美原北IC)
  - ・平成 5年 9月 大阪府域内の全線開通 (堺IC～岸和田和泉IC)
  - ・平成 8年 3月 湯浅御坊道路の全線開通 (広川IC～御坊IC)
  - ・平成19年11月 阪和自動車道 全線開通 (みなべIC～南紀田辺IC)
  - ・平成27年 7月 紀勢自動車道 南紀田辺IC～南紀白浜IC 開通
  - ・平成27年 8月 紀勢自動車道 南紀白浜IC～すさみ南IC 開通
  - ・平成29年11月 阪和自動車道 全線開通 10周年



E26・E42

# 阪和自動車道 ～今昔物語～



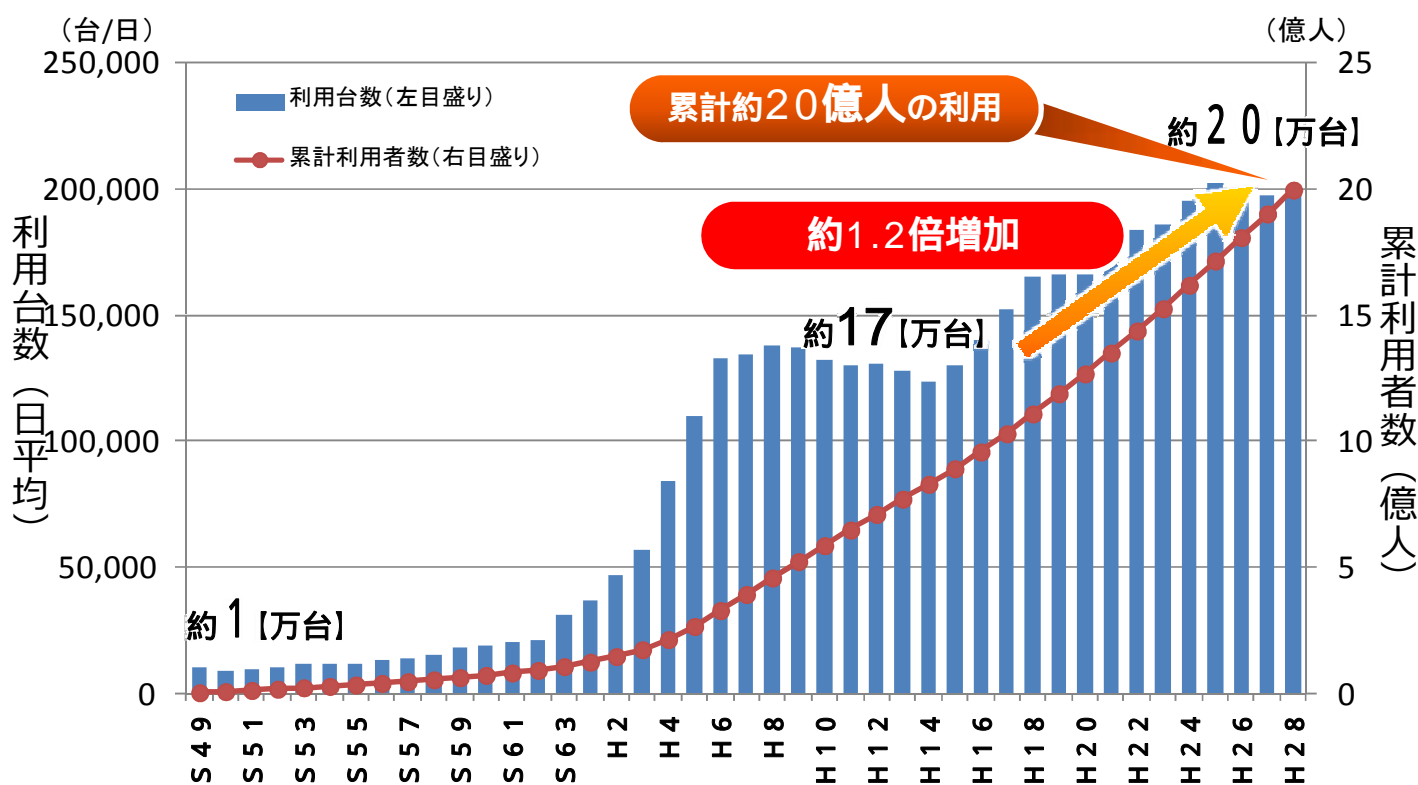
## 阪和自動車道の利用経緯

阪和自動車道は全線開通10周年を迎え...

この10年で利用交通は**約1.2倍**に増加！

1日の利用台数は**約20万台**(平成28年)

最初の開通からの**累計で約20億人**が利用！



### (参考) 阪和自動車と全国の高速道路の比較

高速自動車国道の利用状況 単位：万台/日

	開通直後 (昭和49年)	10年前 (平成18年)	現在 (平成28年)	増加率 (平成18年比)
阪和道	1	17	20	約1.2倍
全国の高速自動車国道	79	441	495	約1.1倍



写真：阪和自動車道 御坊IC～御坊南IC



# E26・E42 阪和自動車道 ～渋滞解消に向けたこの10年間の取り組み～



## 混雑解消に向けた4車線化事業の取り組み

暫定2車線区間では、交通量増加に伴い、週末・観光シーズンを中心に渋滞が発生

### 渋滞解消に向けて有田IC以南の4車線化事業を推進!!



### 海南IC～有田IC (4車線化完了区間)

#### 各区間の前後の状況(有田IC付近)

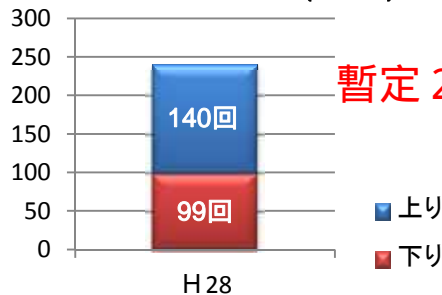


### 有田IC以南 (暫定2車線区間)

#### 現在の交通状況



#### 現在の渋滞回数 (H28)



暫定2車線区間では  
渋滞が発生

#### 4車線化事業の推進



渋滞の定義：時速40km/h以下で低速走行あるいは停止発進を繰り返す車列が1km以上かつ15分以上継続した状態



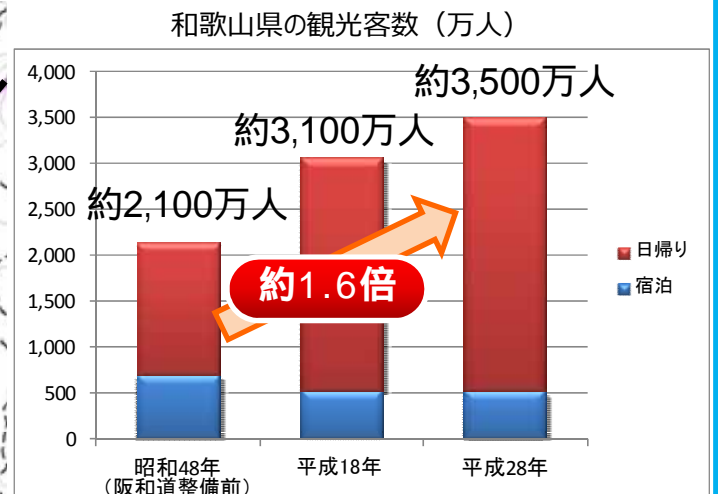
E26・E42

# 阪和自動車道 ～今昔物語～



## 観光業への貢献

和歌山県内の1年間の観光客数は、阪和自動車道の整備前に比べて、  
**約1.6倍に増加し、約3,500万人に！**  
また、阪和自動車道全通後の10年間でも、**約400万人増加！**



アドベンチャーワールド

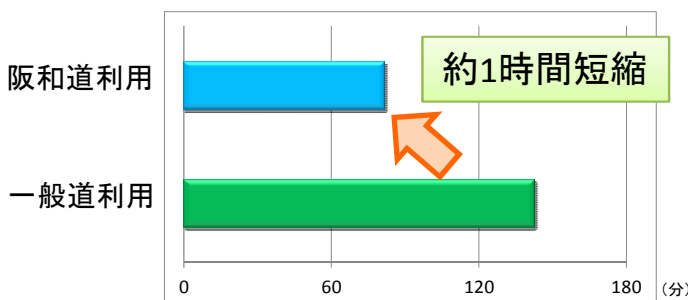


熊野本宮

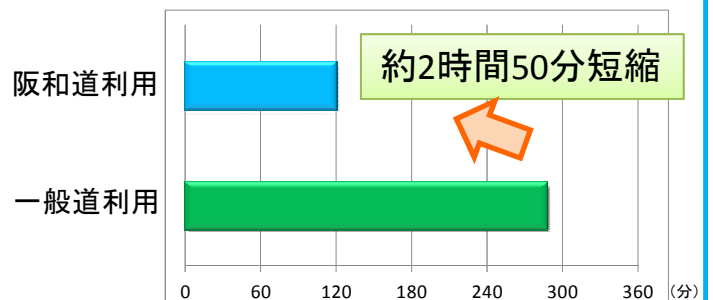
出典：公益社団法人和歌山県観光連盟

### （参考）阪和自動車道と一般道の所要時間の比較

#### 大阪市 → 和歌山市



#### 大阪市 → 田辺市



道路交通センサス(H27) 昼間12時間平均旅行速度より算出。一般道は国道25号、26号および国道42号経由。



E26・E42

# 阪和自動車道 ～今昔物語～



## 農産業への貢献

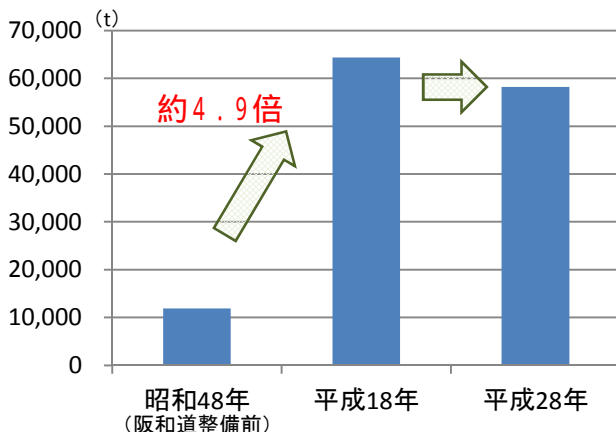
和歌山県の梅の収穫量は 昭和40年から **52年連続日本一**  
出荷量は、阪和自動車道の整備前に比べ **約4.9倍に増加!**

阪和自動車道は紀伊半島の野菜や果物など農産品の輸送に利用されています。



写真:和歌山県フォトライブラリー

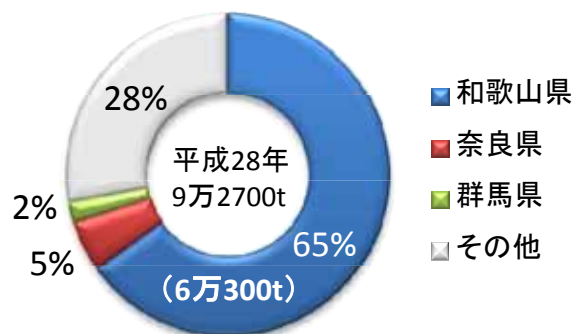
梅の出荷量



出典:農林水産省大臣官房統計部 『果樹生産出荷統計』

この10年では平均で約65,000t の出荷量

梅の都道府県別収穫量



出典:近畿農政局 報道発表資料